

# 宮前 まさみ

## 後援会だより

2024年1月発行

第6号



穏やかな新年を迎え、皆さまにはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

「宮前まさみ」の活動に、いつも深いご理解と心暖まるご支援をたまわり、感謝申し上げます。たくさんの皆さまからお力添えをいただき、また直接お声を伺い、お役に立てるよう日々活動をしております。

これからに向けての“思い”や、活動内容などについて、報告させていただきます。

### 子ども達の「学びの環境」～“学校選択制”を考える～

「少子化対策」には、二つの意味があるのではないかと、以前から考えています。

ひとつは、子供を育てやすくするための「大人目線」での環境づくりです。不妊治療に対する補助を含めた“大人”に対する制度の充実で、経済的な理由から結婚や出産を控える人たちへの支援や、子育てしやすい環境を整える・などですが、これに当たると思います。

そして少子化対策のもう一つとして、子どもの数が少なくなる中、育てられる「子ども達にとっての“環境”」を整える取組みも、必要不可欠と考えます。

秩父市内においても、少なくなっていく子ども達の環境をどう守り整えていくのか、出生率の減少が予想を超えて早まっている現況を踏まえ、「子ども目線の街づくり」「今後の子育て環境のあり方」について、どのように取り組んでいけば良いのでしょうか。

全国的に少子化が進む中、岐阜県美濃市では本年2024年4月から、市内にあるすべての市立小学校と中学校で、自分で通いたい学校を選べる「学校選択制」が導入されます。

美濃市には5つの小学校と、2の中学校がありますが、子どもやその保護者の自己決定を尊重し、学校の特徴を踏まえて自分で学校が選べるようになります。同県・本巣市も20年前から「学校選択制」を導入しており、また長野県伊那市立伊那小学校では、公立学校でありながら60年間通知表がなく、時間割もチャイムもない「探求型総合学習」が行われています。「伊那小学校で学ばせたい!」と移住してくるご家族もいらっしゃるとか・。

秩父市でも例えば、「英語教育を充実する」「自然の中でのびのびと学習できる」「自分のやりたいことを見つけて探求学習を行う」など、各学校が小規模校の特色を打ち立て、保護者や子ども達のニーズに合わせた学習を進めていくことはできないものでしょうか。

埼玉県内でも通常の通学区域ではなく、小規模で特徴的な教育を行う「小規模特認校」への通学を認める制度を、飯能市・本庄市・春日部市・八潮市など多くの自治体で実施しています。

「平成30年から令和11年度 秩父市内各小・中学校 児童・生徒数の推移及び今後の予測」

2023.5.1現在

	過去5年間の			今後5年間の			H31→R11の 増減予測
	平30年度	令5年度	増減	令5年度	令11年度	増減予測	
小学校 13校	2,970	2,622	△ 348	2,622	2,002	△ 620	△ 968
中学校 8校	1,630	1,433	△ 197	1,433	1,271	△ 162	△ 359

学校運営協議会資料による

2018年からの10年間で、秩父市内の小学校では960人を超える児童数の「減」になります。

小学校の「統・廃合」も取り沙汰されている現在、各地域の“宝”である小学校の存在をどう守っていけば良いのか。「学校再編成」「統・廃合」のその前に、できることはないのでしょうか。

小規模校ならではのメリットはたくさんあると思います。

児童・生徒と先生の距離が近く、細かな気配りや、子どもに合わせた対応をしていただけます。困ったことがあったら保護者の方々が気軽に相談できることも大きな利点です。

市内で増え続ける不登校の子ども達も100人を超え、そんなお子さんたちが自分の行きたい学校を選べることで、自身の可能性を高めていくのではないかとも思います。

「学校選択制」についてしっかりと調べ、議会の一般質問に反映できればと思っております。



子ども達の元気な声が、いつまでも地域と共にありますように・。

### 中学生の皆さんへ～通学カバンの自由化に向けて～

中学校入学時、制服や、ジャージ、通学カバンなどのご準備に、保護者の皆さまがいくら位用意してくださるか知っていますか？



中身もパンパンなうえ  
カバンそのものが重いです

部活動の道具とは別に、15～20万円も掛かります。部活によつては更に、10万近く掛かるものもありますね。

小学校入学時よりはるかに出費が多いため、保護者の皆さまのご負担を少しでも減らせないかと、「通学カバンの自由化」について、9月議会の一般質問で聞いてみました。

現在中学校の「通学カバン」は9,000～9,500円、その他に補助バッグが4,000円程度です。もし自由化されれば、3,000円程度のリュックで充分なのではないかと思ったからです。

皆さんも部活の遠征などでお気づきでしょうが、所沢市やさいたま市桜区、入間市・朝霞市・坂戸市はじめ、県南では中学校のカバンは自由化されているところが多いのです。

教育委員会のお話では「各学校の校則や生活のきまりで規定している」とのこと。つまり市からの強制ではなく、通学カバンは「学校ごとに決めができる」のです。



金具の調節部分も  
すぐにずれてしまします

もちろん校長先生はじめ先生方、保護者の皆さん、PTAや学校運営協議会の皆さまのご意見も大切ですが、なにより「自分達で変えられる可能性がある！」ということ。

自分達にとってどんなカバンが良いのか、どんなカバンを使いたいのか、身体に負担のかからない背負いやすいものであることも含めて、クラス会や生徒会などで、話し合ってみてはいかがでしょうか・。

# 秩父地域サロン・介護予防等活動事業「ハッピーサロン」まで 【秩父市の高齢者のための施策】の説明をさせていただきました

秩父市では高齢者の皆さんに向けた、数多くの施策を実施しています。市報にも掲載するなど周知に努めさせていただいているのですが、残念ながらご存じない方もたくさんいらっしゃいます。

9月議会の一般質問で伺った内容について、「議会だより」にも掲載しましたが、今回秩父市大宮の「ハッピーサロン」の皆さんに、市役所でお借りした現物を実際に触っていただきながら、【高齢者のための施策】について、説明させていただきました。

「ハッピーサロン」さまは、高台にあるバー「オードヴィー」のお隣で、高齢者の皆さん方が月2回集まり、太極拳やラジオ体操の他、秩父の郷土料理を作りながらおしゃべりを楽しんでいらっしゃいます。

お話しした内容は、

- 1. 緊急通報システム事業
  - 2. 救急医療情報キット
  - 3. 敬老人浴事業
  - 4. 補聴器購入助成
  - 5. 配食サービス事業
  - 6. 見守りシール配布事業
- のほか、バス運賃補助事業などについてです。

やはり「初めて聞いた」とおっしゃる方が多く、周知の難しさを実感しました。質問もたくさんいただき、ゆっくり丁寧に、皆さんにわかりやすく説明できたと思います。

ご連絡いただければ、敬老会等に出向いてお話しさせていただきますので、どうぞお気軽にお問い合わせくださいませ。



## FINDちちぶ（広域秩父産業連携フォーラム） ちちぶシルク研究分科会主催 「第2回・秩父銘仙販売会」 たくさんの方々にお越しいただきました！

11月3・4日（祝金・土）秩父市地場産業センター2階ロビーで開催された「第2回・秩父銘仙販売会」

北堀市長、森小鹿野町長、富田横瀬町長はじめ、たくさんの皆さんにお越しいただきました。

秩父銘仙の関係者が一堂に会し、直接作り手とお話ししながら、絹文化の奥深さを知る貴重な機会で、ご来場・ご協力いただいた皆さんに、心から感謝申し上げます。

令和7年に秩父ミューズパークで開催される「第75回・全国植樹祭」に向けて、“秩父銘仙”を広く知っていただく良いチャンスと思い、「FINDちちぶ・秩父シルク研究分科会」として、植樹が予定されている“メープル”にちなみ、新柄としてデザインから全て企画・制作致しました。

またドラマ『陸王』のモデルとしても有名な、行田の足袋製造会社・イサミコーポレーションさまにお願いし、銘仙を使った足袋を作成いただきました。



### 「秩父神社の朝清掃」に参加しませんか？

毎月一回、満月の朝7時半から1時間程度、秩父神社の朝掃除を実施しています。  
ご意見やご要望も含め、直接お目にかかるお話を伺う良い機会として、また気持ちよく一日を迎えるために、朝掃除へのご参加をお待ちしております。

### 2024年上半期の開催日

1月26日(金)・2月24日(土)  
3月25日(月)・4月24日(水)  
5月23日(木)・6月22日(土)



Facebook・インスタグラムにて  
毎日の活動がご覧いただけます。

宮前昌美  
で検索！



「宮前まさみ」LINE公式アカウントへの登録をお願いいたします。

最新の活動報告や議会情報などに加えて、「後援会だより」もライン配信をしております。年齢・性別を問わず「宮前まさみ」の活動にご賛同いただき、ご登録いただければ幸いです。

こちらのQRコードを読み込んで  
ご登録ください

